

開院当初、ファイティング原田さんとの対談に恵まれました。その対談の一部が国際グラフ2004年11月号に掲載されましたので紹介します。「国際グラフ」は役所や金融機関、病院などが定期購読する月刊誌です。

## ファイティング原田さんのプロフィール

全日本ボクシング協会会長

原田 政彦 (リング名: ファイティング原田)

1943年4月5日生まれ 東京都出身

### 主な経歴

1960年 16歳でプロデビュー

1962年 世界フライ級チャンピオン 史上最年少(19歳)

1965年 世界バンタム級チャンピオン 日本史上初の2階級制覇を達成。

### 4度防衛

通算成績 63戦56勝(23KO) 7敗

1989年 全日本ボクシング協会会長に就任。

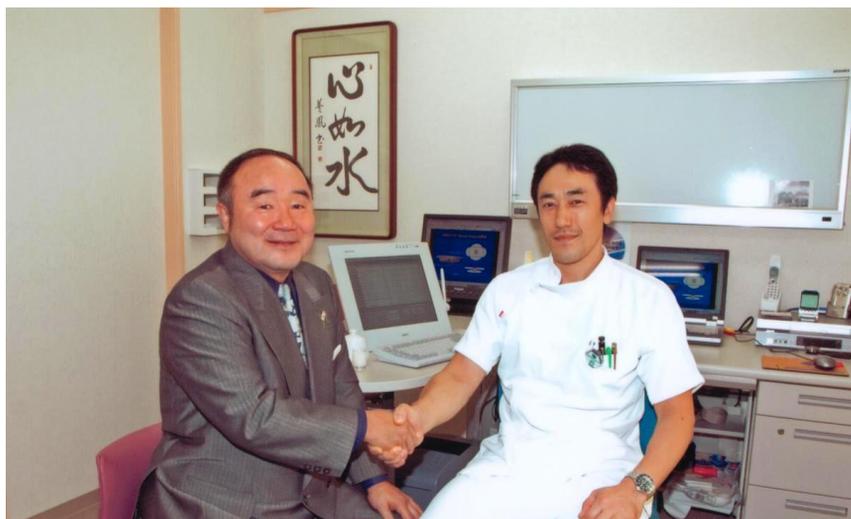
1990年 日本人として初めて米国ボクシング殿堂入り。

1991年 米国カリフォルニア州、カルバーシティー名誉市民栄誉賞受賞。

同年 アジア平和賞受賞

2004年 文部科学大臣によるスポーツ功労顕彰受賞

通算成績 63戦56勝(23KO) 7敗



内視鏡・日帰り手術・リハビリセンター

## ■ 森 外科 胃腸科 肛門科

兵庫県宝塚市平井5-1-8

TEL 0797-82-2121

FAX 0797-82-2131

http://www.myclinic.ne.jp/morigeka/

対談 院長 森 匡

ゲスト ファイティング 原田  
(日本プロボクシング協会会長)



## 最新の医療情報を的確に反映し 地域の頼れるドクターを目指す



原田 早速お話を伺ってまいります。病院されたのはいつ頃ですか。

森 平成17年6月です。開業するまでは外科医として大阪大学第一外科の関連病院にて研修を積み、主に癌の治療や消化器疾患の手術などに取り組んでいました。

原田 開業されたきっかけと伺います。

森 最近の医療は専門が重視され過ぎるあまり治療が細分化してしまう傾向が顕著です。その弊害として医師は自分の専門外の疾患には関知せず、複数の病気を抱える患者さんはいくつもの診療科をばしごして受診しなければならなくなっていますが、そんな状況に疑問を感じたことが開業を決定した最大の理由です。当院では最新の医療情報を診療に反映させ、患者さんの状態をトータルに把握した上で治療することを目指しています。

原田 診療科目として外科、胃腸科、肛門科を標榜されていますが、特に力を入れていることは何でしょうか。

森 地域のホームドクターとしての役割を果たすべく幅広い疾患に対応した診療を行います。当院

の方針としまして特に内視鏡検査、日帰り手術、リハビリテーションを積極的に取り組んでいます。

原田 日帰り手術ができる病気としてはどういったものが挙げられますか。

森 最も多いのは痔の手術で、他にも脚の静脈瘤や鼠径ヘルニア、胆石、ポリープ切除などの手術を行っています。当院に入院設備はありませんが、術後にゆっくり休んで頂けるようにと回復室を設けました。また、抗癌剤の点滴治療も行っているのですが、そのため点滴室には専用ベッド以外にも楽にして頂けるようにとリクライニングシートをご用意しています。

原田 対談前に院内を見学させて頂きましたが、医療機器が揃っていて壮観ですね。

森 開業するに当たって、患者さんにできるだけ負担を掛けないようにと最新の医療機器を導入させて頂きました。特につらいイメージを持たれたがらの胃の内視鏡検査では先端が4.9mmという最新の経鼻内視鏡を使用していますが、この機器を導入している施設は関西ではほとんどないと思います。

原田 鼻から内視鏡を入れるのですか。

森 はい。鼻から入れると吐き気を感じることが少ないですし、検査を受けながら会話できる点が特徴です。従来の経口内視鏡ですと患者さんに鎮静剤を投与した上で検査を行うケースもあるのですが、本来これは望ましくない方法です。もちろん経口胃内視鏡も完備していますが、当院が導入し

ているのは先端が5.0mmと従来よりかなり細いタイプですから検査の負担は軽くなっています。また、大腸内視鏡検査では被曝の問題を考慮して放射線を使用しない「コロナビ」という新システムを採用しています。

原田 リハビリテーションのための専用室にもいろんな機器が揃っていますね。

森 はい。ウォーターマッサージベッド、低周波、赤外線治療器、頸部・腰部牽引器、ホットパック、上肢・下肢マッサージ器といったリハビリ機器を利用できる他、歩行訓練や肩可動域訓練といった運動療法、更に用手マッサージによる治療を積極的に取り入れています。

原田 充実した設備で地域の人達にとって頼れる存在になりそうですね。今後はどんな医院を目指していきたいとお考えですか。

森 例えばインフォームド・コンセントの一環としてスライドを用いるなど分かりやすい説明、そして親切な対応を心掛けていますが、どんなことでも構いませんので気軽に相談して頂ける医院を目指したいですね。もちろんセカンド・オピニオンも歓迎で、他の病院で治療を受けたものの不安だったり疑問を感じられた時、あるいは手術を勧められたけど迷っているという時に当院をどんどん利用して頂きたいと思えます。そして「ここに来て良かった」と喜んでもらえる医院になれば最高ですね。もっと先の目標としましては、在宅医療にも取り組んで地域に貢献できればと考えています。

原田 温かい人柄の院長に最新医療を親身な姿勢で施してもらえる——地域の皆さんが羨ましい限りです(笑)。

## 森 外科 胃腸科 肛門科 (内視鏡・日帰り手術・リハビリセンター)

